



# 千畳敷

～ 明日の栄えは我が担う ～

目指す子どもの姿  
自分を磨く子  
ともに高め合う子  
社会を支える子

令和2年4月10日  
嵯峨島小中学校  
校長 竹谷厚則

## 令和2年度がスタートしました

3月4日からの臨時休校と春休みが終わり、33日ぶりに子ども達が登校しました。4月6日に着任式と始業式を行い、令和2年度を無事にスタートすることができました。子ども達の顔は、学校でいろいろな活動ができるうれしさにあふれていました。

始業式では、子ども達に次の二つのお願いをしました。

### 1 「一人一人が自分にできることを一生懸命にやしてほしい」

人数が少ない嵯峨島小中学校では、一人一人のはたらきがとても重要です。誰かの苦手なことを、他の人が助けながら、みんなで成功を目指してほしい。

### 2 「何かをするときには目標を決めて、その目標を達成するために努力をし続けてほしい」

何か行うときには目標を決めることが大切です。その目標の達成に向かって、頑張る続けることで、毎日少しずつ力がついていきます。その努力を続け、1年後には大きく成長した姿を見せましょう。

先生たちにも、上の二つのことを子ども達が実現できるよう手助けをしてくれるようお願いしています。子どもと教師が力を合わせながら、できることに精一杯取り組んで、嵯峨島小中学校をさらにいい学校にしていきたいと思しますので、保護者の皆様、地域の皆様、御支援と御協力をお願いいたします。

## 春の遠足

4月8日（水）、全校児童生徒と全職員、それにALTのアナ先生を加え、総勢16名で、春の遠足を行いました。女岳に登り、千畳敷上の広場で昼食、その後しばらく休憩をして男岳に登り、旧牧場の方を回って帰ってくる。およそ10kmという、五十半ばを超えた私には少々きつい道程でした。しかし、子ども達はよく頑張り、弱音を吐くこともなく、最後まで歩ききりました。特に小3の二人の頑張りは素晴らしかったです。また、校長・教頭を除き、年齢層の若い職員も非常に元気で、嵯峨島小中の今年の躍進が感じられる一日でした。



アコウの木の前で記念写真



男岳山頂にて

## 新年度の抱負

始業式の中で中3の奥野いつみさんが、児童生徒代表として、新年度の抱負を発表しました。受検を控えた非常に大切な1年になることを踏まえ、次のことを述べました。



堂々と発表するいつみさん

**学習面**では「数学に力を入れ、家庭学習を頑張る。」**生活面**では、「規則正しい生活を送り、大きな声で気持ちを込めたあいさつをする。」**部活動**では、「中総体優勝を目指して、諦めずに練習を頑張る。」そして、「**嵯峨島小中学校のリーダー**として頑張りたい。」ということ、堂々と発表しました。

いつみさんを始め、嵯峨島小中学生の今年度の頑張りに御期待ください。

## お世話になります

今年度の人事異動で転入してきました。嵯峨島の児童生徒のために頑張ります。よろしくお願いいたします。



職	氏名	教科等	前任校
校長	竹谷 厚則	保体	五島市立翁頭中学校
教諭	伊藤 史昭	小学校	長与町立長与北小学校
講師	河原 優作	社会	五島市立玉之浦中学校
講師	佐野 陽汰	英語	今春卒業

着任式では、小3の吉田健助さんが、歓迎の言葉を述べてくれました。ユーモアを交えながら、島での生活の仕方を教えてくれました。猫との接し方など、とても参考になりました。



## 教 育 方 針

極小規模校及び小中併設校の強みを生かしながら、ふるさとを愛するとともに、将来の夢実現に向けて、ひたむきに前進しようとする社会性豊かな嵯峨島っ子 の育成を図る。

### 学校教育目標

ふるさとを愛し、社会に役立つ人間



目指す子ども像	身につけさせたい資質・能力
1 自分を磨く子	①自分を見つめる力 ②自分を鍛える力 ③自分を描く力
2 とともに高め合う子	①礼節を学ぶ力 ②人と関わり合う力 ③ともに支え合う力
3 社会を支える子	①社会を学ぶ力 ②社会に関わる力 ③ふるさとを受け継ぐ力

### 令和2年度のキーワード

- ◎「個を生かす」  
一人一人を大切にした教育を行う。
- ◎「自己実現」  
目標をもち、なりたい自分を目指す  
ことのできる児童生徒を育成する。